



日本製

■このたびは当社の製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。



- この取扱説明書は、本製品を安全に正しく使用していただくために作成しています。
- 本製品の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、取扱説明書は、いつでもご覧いただけますように大切に保管してください。
- 最大使用質量 100kg（ストッパー4本使用時）を厳守してください。
- 使用角度 75°。
- 本製品で使用できる丸パイプ脚立のパイプ径は、Φ25.4～Φ28.6mmです。
- 本製品は、正しく使用されないと転倒や転落事故の危険があります。お使いになるときは、本製品が安定した状態であることを確認してください。
- この取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されたも責任は負いかねますのでご了承ください。

1

## 表示マークについて

■この取扱説明書は、注意事項のランクを下記のように区分しています。

マーク付の説明は安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

- |  |   |
|--|---|
|  | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。 |
|  | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険があることを示します。     |
|  | 記載されている内容を守らないと、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。       |
|  | このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。                    |
|  | このマークは、強制（必ずすること）を示します。                       |

2

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

- 設置面が沈み込むような柔らかい地面では、設置しないでください。
- 脚立が傾いて、転倒や転落事故の恐れがあります。

- 雨の中や風の強い場所には、使わないでください。
- 濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けてバランスをくずして、転倒や転落事故の恐れがあります。

- 落雷の恐れのあるときは、使用しないでください。
- 屋外での作業中において、落雷の恐れがある場合は、直ちに脚立から降り、脚立を地面に倒してその場から離れてください。感電事故の恐れがあります。

- 周囲に危険な物がある場所には設置しないでください。
- 転倒や転落事故の恐れがあります。

## 5. 脚立を設置するとき

- 脚立の使用角度、75°に設置してください。
- 

本製品を脚立の使用角度、75°と同じ角度に設置してください。守らないと安定性が確保できないため、転倒や転落、また製品の破損の恐れがあります。

- 可動部で手をはさまないよう注意してください。
- 

けがをする恐れがあります。

3

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

### 1. 使用する条件について

- 警告 丸パイプ脚立の補助脚としての用途以外の使い方はしないでください。
- 禁止 本製品は、丸パイプ脚立用の補助脚です。用途以外の使い方をすると、転倒や転落の恐れがあります。

- 警告 表示してある最大使用質量の範囲内で使用してください。

- 強制 体重と荷物の合計質量が最大使用質量を越える場合は使用しないでください。

- 警告 ハシゴの補助脚としては使用しないでください。

- 禁止 本製品は、4本での使用を前提に設計していますので、ハシゴの補助脚には使用しないでください。

- 警告 本製品に加工や改造を加えないでください。

- 禁止 本製品に加工や改造を加えると、重大な事故を起す恐れがあります。

- 警告 本製品を人に貸すときは取扱説明書も一緒に貸し出してください。

- 強制 取扱説明書には、安全に使用する上で大変重要なことが書かれていますので、よくご理解いただいたうえで使うよう指導してください。

- 注意 作業に適した服装をしてください。

- 強制 安全で作業のしやすい服装、履物を着用してください。

### 2. ご使用の前に

- 警告 お使いの前に必ず点検を行ってください。
- 強制 万一、異常のあるときは絶対に使用しないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

- 警告 変形した安全ストッパーは、使用しないでください。

- 禁止 変形した安全ストッパーを修理して使いますと、重大な事故の原因になります。

### 3. 移動するとき

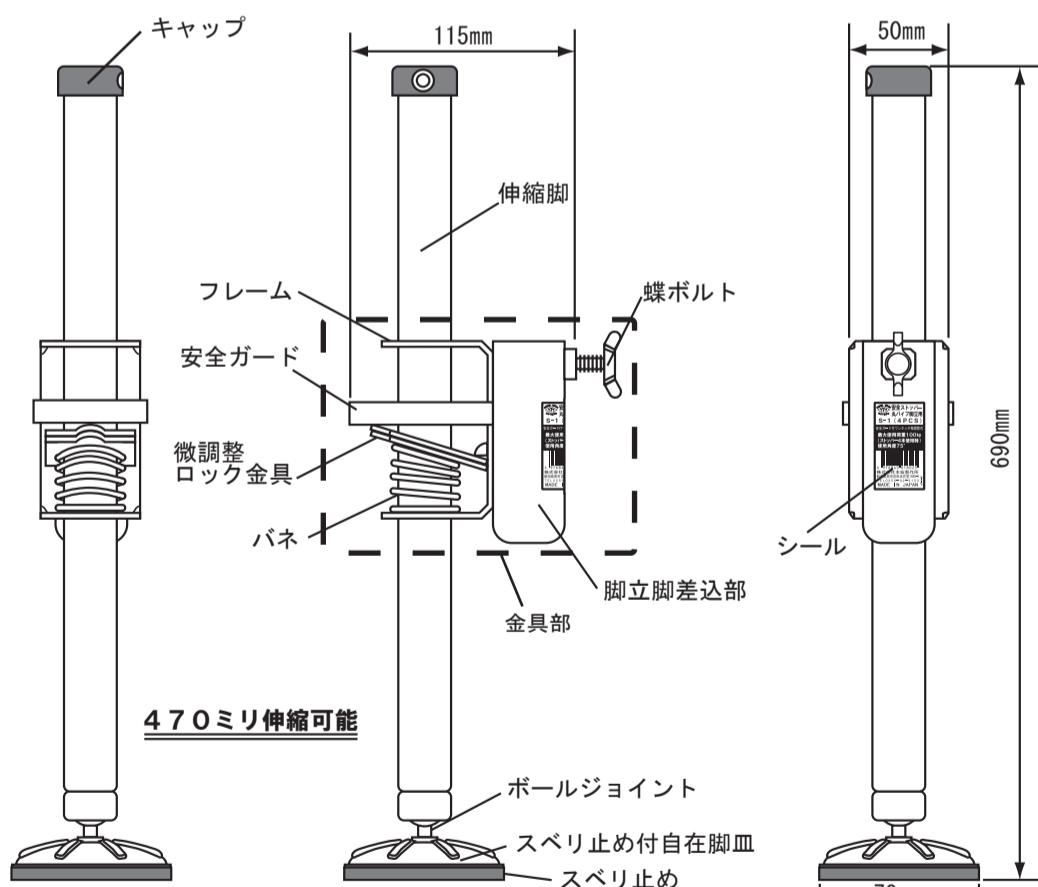
- 注意 持ち運ぶときは、乱暴に扱わないでください。
- 禁止 安全ストッパーを取り付けた脚立を持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。乱暴に扱うと変形や破損の原因になります。

### 4. 設置場所について

- 危険 設置するとき及び持ち運ぶときは配電線や電気コードに注意してください。
- 強制 脚立が配電線に触れての感電や、伸縮脚で電気コードを踏んだりすると、電気コードの皮膜が取れて感電したりする、感電事故につながる危険があります。

- 危険 伸縮足の長さを調節しても、脚立の天板や踏ざんが水平にならない傾斜地や段差、凸凹のある場所には設置しないでください。
- 禁止 脚立と作業者の安定が確保できないため、転倒や転落事故、ならびに本製品の破損の恐れがあります。

## 各部のなまえ



## 仕様

品番	サイズ		
S-1	金具：幅50×奥行115(蝶ボルト除く)×高さ150mm 伸縮足：直径78×全長690mm		
丸パイプ脚立の使用可能サイズ	Φ25.4～Φ28.6mm		
伸縮サイズ	自在脚皿のサイズ	1本の重量	最大使用質量
470mm	直径78mm	1320g	100kg(ストッパー4本使用時)
材質	金具部／スチール(メラミン焼付塗装)	伸縮足／スチール(ユニクロメッキ)	スベリ止め付自在脚／スチール(ユニクロメッキ・合成ゴム)

4

## ご使用前の点検のお願い

本製品をご使用になるときは、安全のために下記の点検を行い、異常の無いことを確認してください。  
もし、異常に對して処置できるものは正しい処置をした後使用して、処置できない場合は絶対に使用しないでください。

### 1. 全体を目視で点検してください。

①伸縮脚、安全ガード、フレーム、スベリ止め付自在脚皿、脚立脚差込部などにヘコミや曲がり、ねじれがないか確認してください。

ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

②伸縮脚や微調整ロック金具、スベリ止め付自在脚皿のゴムなどにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いてないか確認してください。

付いている場合はきれいに拭き取ってください。

③伸縮脚先端のスベリ止め付自在脚皿のゴム部がすり減ったり、外れたりしていないか確認してください。もし、すり減ったり外れたりしている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

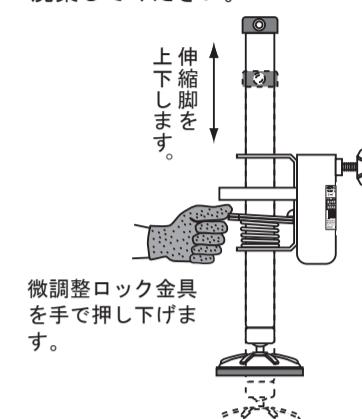
④安全ストッパー各部の接合部や溶接部にビ割れやいちじるしい腐食はありませんか。ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

⑤バネがサビていないか確認してください。サビがひどい場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

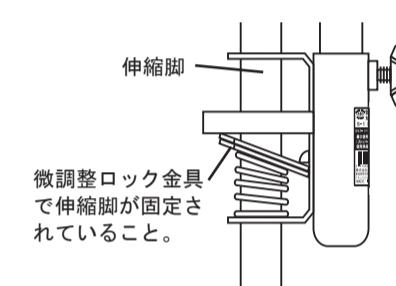
⑥伸縮脚上部のキャップが外れていないか、確認してください。キャップは伸縮脚のフレームの抜け止めになっているので、外れている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

### 2. 安全ストッパーにさわって下記の点検をしてください。

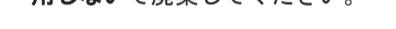
①伸縮脚がスムーズに上下できますか。微調整ロック金具を押し下げ、伸縮脚がスムーズに動くか確認してください。もしスムーズに上下できない時は、伸縮脚に泥やゴミなどの異物が付いていないか、また、変形が無いか点検し、異物があれば取り除き、変形がある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



②微調整ロック金具は確実に作動しますか。伸縮脚が固定されない場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



③スベリ止め自在脚皿がスムーズに動くか点検してください。ボールジョイントの部分が著しくサビて動きが悪いときは絶対に使用しないで廃棄してください。



5

## 安全ストッパーS-1の使い方

安全ストッパーS-1は丸パイプ脚立専用の補助脚です。

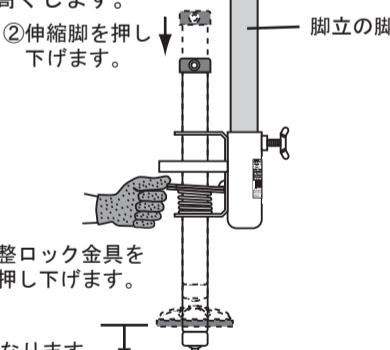
パイプ径φ25.4~φ28.6mmの脚立がお使いいただけます。

### 3. 伸縮脚の調整のしかた

●伸縮脚は470mmまで無段階に調節できます。

●伸縮脚を調節する場合は、安全のために、1人が脚立を支え、1人が調節作業をしてください。

高さを高くします。

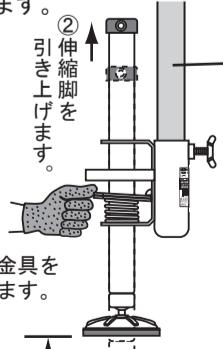


①微調整ロック金具を手で押し下げます。

②伸縮脚の上部を手で押し下げます。

③微調整ロック金具から手を離すと伸縮脚がロックされます。

高さを低くします。



①微調整ロック金具を手で押し下げます。

②伸縮脚の上部を手で押し下げます。

③微調整ロック金具を手で押し下げます。

②伸縮脚の上部を手で引き上げます。

③微調整ロック金具から手を離すと伸縮脚がロックされます。

### 4. 作業のしかた

●安全ストッパーを取り付けた脚立に昇る前に、①微調整ロック金具が確実に伸縮脚を固定しているか。

②踏ざんの水平がとれていることを確認してください。

●作業者は運動靴や地下足袋など、作業しやすく滑りにくい履物をはいてください。

●脚立の使用上の注意点等は、脚立の説明書の指示にしたがってください。

●脚立に昇り降りするときは、安全ストッパーのフレームや安全ガードには、足を掛けないでください。万一、微調整ロック金具の触るとロックが解除されて、伸縮脚が急に縮んで、転倒や転落事故の可能性があります。

●脚立をハシゴ状にして使用する場合は、安全ストッパーを外してください。  
※ハシゴに安全ストッパーを使用しないでください。

●降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

※途中で飛び降りたりは絶対にしないでください。

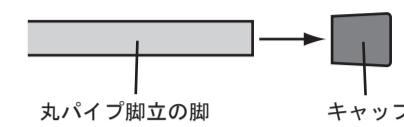
●作業中に安全ストッパーを取り付けた脚立を移動するときは、必ず脚立から地面に降りてから移動してください。

## 安全ストッパーS-1の使い方

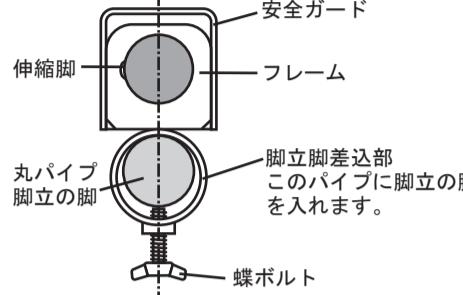
安全ストッパーS-1は丸パイプ脚立専用の補助脚です。  
パイプ径φ25.4~φ28.6mmの脚立がお使いいただけます。

### 1. 取付方法

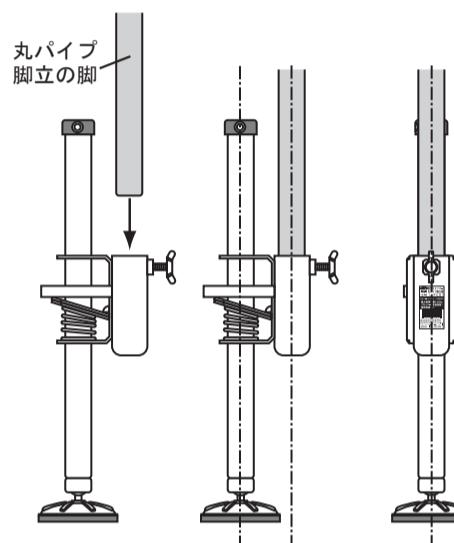
①丸パイプ脚立の脚の先端に付いているキャップを外します。



②丸パイプ脚立の脚を、脚立脚差込部の差込み、蝶ボルトで固定します。



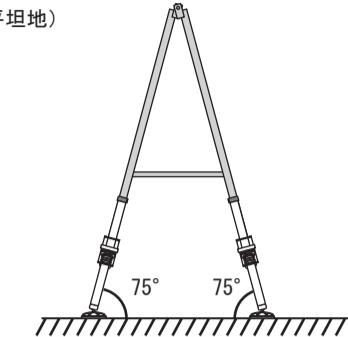
丸パイプ脚立の脚と伸縮脚が、常に水平になるように取り付けます。



### 2. 設置するとき

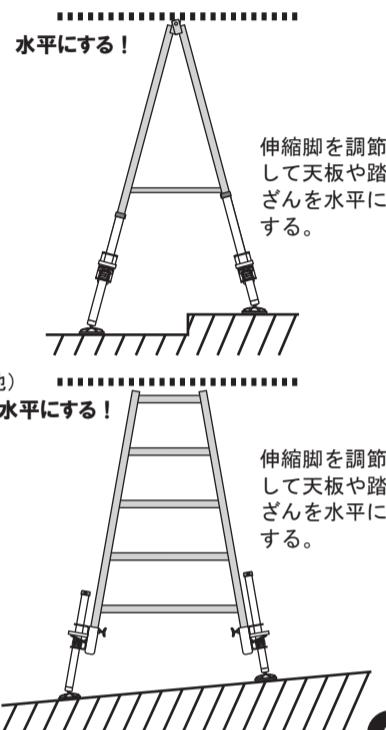
①平坦地で設置する場合は、脚立を開いた支柱の角度75°に合わせて安全ストッパーも設置してください。

(平坦地)



②段差のある場所や傾斜地では伸縮脚を調節して、脚立の踏ざんが水平になるようにしてください。

(段差)



6

## 使用後の保管のしかた

### 1. お手入れのしかた

作業後は安全ストッパーは、脚立から取り外してください。

本製品はスチール製ですので、水分や汚れなどが付いておりますとサビの原因になります。次も気持ちよくご使用いただくためにも水分や汚れをきれいにしてください。サビを防ぎ長持ちします。

〈お手入れ方法〉

①安全ストッパー全体の水分や汚れを、ぞうきんで拭き取ってください。

②伸縮脚のボールジョイントはサビないように注油してください。そのとき伸縮脚のパイプ部と微調整ロック金具には油が付かないように注意してください。油の影響で微調整ロック金具のロック機能が効かなくなる場合があります。

### 2. 保管のしかた

①雨や直射日光のあたらない、風通しのいい場所を選んで保管してください。

②安全ストッパーが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

### ⚠ 注意

#### 🚫 禁止

●保管中は、安全ストッパーの上に物を置かないでください。変形の原因になります。

●農薬やセメント・石灰の近くに安全ストッパーを置きますと、腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

### ⚠ 注意

●もし、伸縮脚のパイプ部や微調整ロック金具に油が付着した場合は、乾いた布で完全に油を拭き取り、ロック機能が確実に効くことを確認してください。

HONKO

株式会社 本宏製作所

〒959-0296 新潟県燕市吉田法花堂1949-1

Tel:0256-92-3151 Fax:0256-92-6532

URL: <http://www.honko.co.jp>

10-09-S-1

7

8



日本製

■このたびは当社の製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。



- この取扱説明書は、本製品を安全に正しく使用していただくために作成しています。
- 本製品の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、取扱説明書は、いつでもご覧いただけますように大切に保管してください。
- 最大使用質量 100kg（ストッパー4本使用時）を厳守してください。
- 使用角度 75°。
- 本製品で使用できる角足脚立のフレームサイズは幅70mm、厚さ45mmまでです。
- 本製品は、正しく使用されないと転倒や転落事故の危険があります。お使いになるときは、本製品が安定した状態であることを確認してください。
- この取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起された場合は責任は負いかねますのでご了承ください。

1

## 表示マークについて

- この取扱説明書は、注意事項のランクを下記のように区分しています。  
マーク付の説明は安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。
- |           |   |
|-----------|---|
| <b>危険</b> | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。 |
| <b>警告</b> | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険があることを示します。     |
| <b>注意</b> | 記載されている内容を守らないと、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。       |
| <b>禁止</b> | このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。                    |
| <b>強制</b> | このマークは、強制（必ずすること）を示します。                       |

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

- 警告** 設置面が沈み込むような柔らかい地面では、設置しないでください。

脚立が傾いて、転倒や転落事故の恐れがあります。

- 警告** 雨の中や風の強い場所には、使わないでください。

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けてバランスをくずして、転倒や転落事故の恐れがあります。

- 注意** 落雷の恐れのあるときは、使用しないでください。

屋外での作業中において、落雷の恐れがある場合は、直ちに脚立から降り、脚立を地面に倒してその場から離れてください。感電事故の恐れがあります。

- 注意** 周囲に危険な物がある場所には設置しないでください。

転倒や転落事故の恐れがあります。

## 5. 脚立を設置するとき

- 警告** 脚立の使用角度、75°に設置してください。

- 強制**

本製品を脚立の使用角度、75°と同じ角度に設置してください。守らないと安定性が確保できないため、転倒や転落、また製品の破損の恐れがあります。

- 警告** 可動部で手をはさまないよう注意してください。

- 強制**

けがをする恐れがあります。

3

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

### 1. 使用する条件について

- 警告** 角足脚立用の補助脚としての用途以外の使い方はしないでください。

本製品は、角足脚立用の補助脚です。用途以外の使い方をすると、転倒や転落の恐れがあります。

- 警告** 表示してある最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計質量が最大使用質量を越える場合は使用しないでください。

- 警告** ハシゴの補助脚としては使用しないでください。

本製品は、4本での使用を前提に設計していますので、ハシゴの補助脚には使用しないでください。

- 警告** 本製品に加工や改造を加えないでください。

本製品に加工や改造を加えると、重大な事故を起す恐れがあります。

- 警告** 本製品を人に貸すときは取扱説明書も一緒に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で大変重要なことが書かれていますので、よくご理解いただいたうえで使うよう指導してください。

- 注意** 作業に適した服装をしてください。

安全で作業のしやすい服装、履物を着用してください。

### 2. ご使用の前に

- 警告** お使いの前に必ず点検を行い、異常の無いことを確認してください。

万一、異常のあるときは絶対に使用しないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

- 警告** 変形した安全ストッパーは、使用しないでください。

変形した安全ストッパーを修理して使いますと、重大な事故の原因になります。

### 3. 移動するとき

- 注意** 持ち運ぶときは、乱暴に扱わないでください。

安全ストッパーを取り付けた脚立を持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。乱暴に扱うと変形や破損の原因になります。

### 4. 設置場所について

- 危険** 設置するとき及び持ち運ぶときは配電線や電気コードに注意してください。

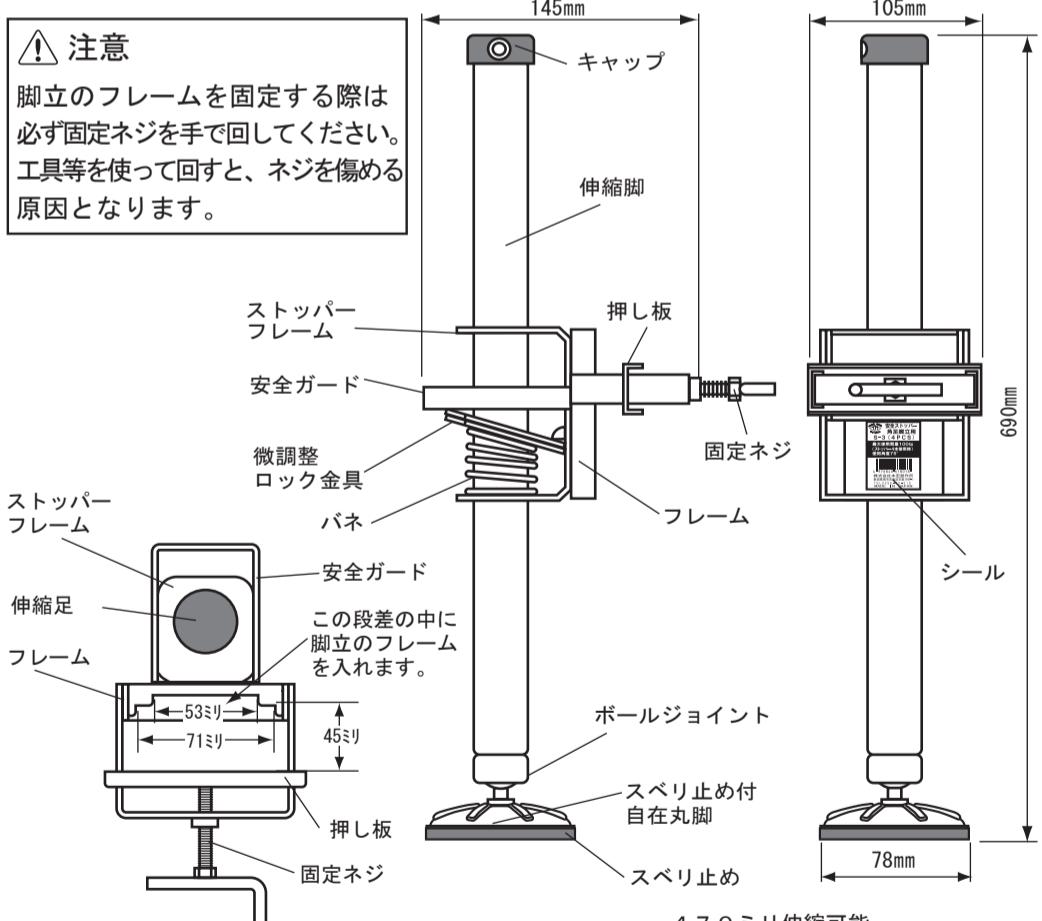
脚立が配電線に触れての感電や、伸縮脚で電気コードを踏んだりすると、電気コードの皮膜が取れて感電したりする、感電事故につながる危険があります。

- 危険** 伸縮足の長さを調節しても、脚立の天板や踏ざんが水平にならない傾斜地や段差、凸凹のある場所には設置しないでください。

脚立と作業者の安定が確保できないため、転倒や転落事故、ならびに本製品の破損の恐れがあります。

2

## 各部のなまえ



## 仕様

品番	サイズ		
S-3	金具：幅105×奥行145(固定ネジ除く)×高さ135mm 伸縮足：直径78×全長690mm		
角足脚立の使用可能サイズ		幅70mm・厚さ45mmまで	
伸縮サイズ	自在脚皿のサイズ	1本の重量	最大使用質量
470mm	直径78mm	1610g	100kg(ストッパー4本使用)
材質	金具部／スチール（メラミン焼付塗装）	伸縮足／スチール（ユニクロメッキ）	スベリ止め付自在脚／スチール（ユニクロメッキ・合成ゴム）

4

## ご使用前の点検のお願い

本製品をご使用になるときは、安全のために下記の点検を行い、異常の無いことを確認してください。

もし、異常に対して処置できるものは正しい処置をした後使用して、処置できない場合は絶対に使用しないでください。

### 1. 全体を目視で点検してください。

①伸縮脚、安全ガード、ストッパーフレーム、フレーム、スベリ止め付自在脚皿などに埃や曲がり、ねじれがないか確認してください。

ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

②伸縮脚や微調整ロック金具、スベリ止め付自在脚皿のゴムなどにグリース・油・泥・雪・水・ベンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認してください。

付いている場合はきれいに拭き取ってください。

③伸縮脚先端のスベリ止め付自在脚皿のゴム部がすり減ったり、外れたりしていないか確認してください。もし、すり減ったり外れたりしている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

④安全ストッパー各部の接合部や溶接部にビ割れやいちじるしい腐食はありませんか。ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

⑤バネがサビていないか確認してください。サビがひどい場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

⑥伸縮脚上部のキャップが外れていないか、確認してください。キャップは伸縮脚のストッパーフレームの抜け止めになっているので、外れている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

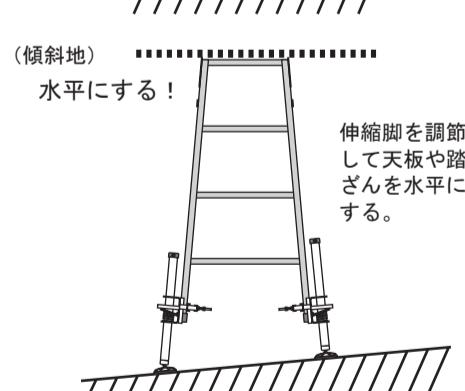
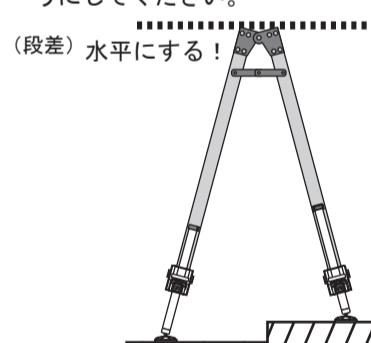
## 安全ストッパーS-3の使い方

安全ストッパーS-3は角足脚立専用の補助脚です。幅70mm・厚さ45mmまでのフレームの脚立にお使いいただけます。

角足脚立のキャップの大きさによって取り付けできない場合があります。

②段差のある場所や傾斜地では伸縮脚を調節して、脚立の天板や踏ざんが水平になるようにしてください。

(段差) 水平にする!



### 3. 伸縮脚の調整のしかた

●伸縮脚は470mmまで無段階に調節できます。

高さを高めます。

②伸縮脚を押し下げます。

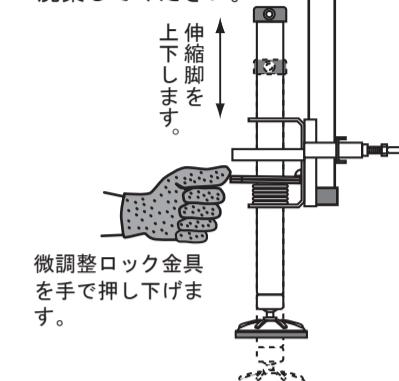


①微調整ロック金具を手で押し下げます。

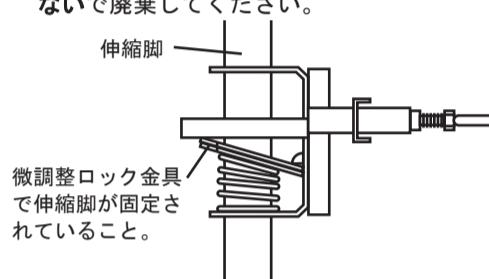
高くなります。

### 2. 安全ストッパーにさわって下記の点検をしてください。

①伸縮脚がスムーズに上下できますか。微調整ロック金具を押し下げ、伸縮脚がスムーズに動くか確認してください。もしスムーズに上下できない時は、伸縮脚に泥やゴミなどの異物が付いていないか、また、変形が無いか点検し、異物があれば取り除き、変形がある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



②微調整ロック金具は確実に作動しますか。伸縮脚が固定されない場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



③固定ネジと押し板はスムーズに動きますか。動かない場合は脚立にしっかりと固定できませんので、スムーズに動かない場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

④スベリ止め自在脚皿がスムーズに動くか点検してください。ボールジョイントの部分が著しくサビて動きが悪いときは絶対に使用しないで廃棄してください。

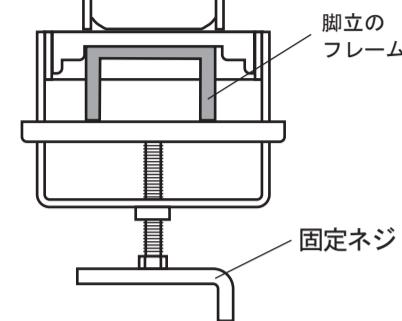
5

## 安全ストッパーS-3の使い方

安全ストッパーS-3は角足脚立専用の補助脚です。幅70mm・厚さ45mmまでのフレームの脚立にお使いいただけます。角足脚立のキャップの大きさによって取り付けできない場合があります。

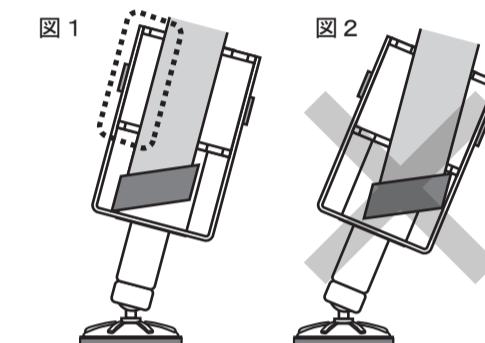
### 1. 取付方法

安全ストッパーを脚立に取付する際、伸縮脚と脚立のフレームが平行になるようにしてください。フレーム幅が53mm以下の場合は段の下側にセットします。



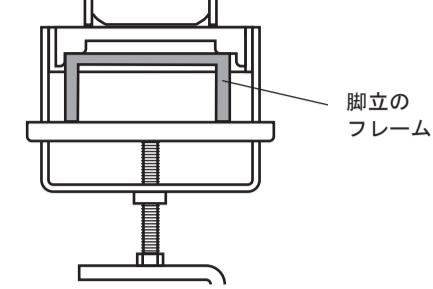
△ 注意  
固定ネジを回す際は必ず手で回してください。工具等を使って回すと過剰に力がかかり、ネジを傷める原因となります。

角フレーム脚立の幅が細いときは図1のように点線で囲った箇所をフレームの段差部分にしっかり押しつけてガタつきが無いようにして固定ネジで押し板を締めつけてください。



△ 禁止  
図2のような状態で、脚立のフレームをセットすると、完全に固定されずに危険です。また、無理な力が掛かり伸縮脚が破損して、転倒や転落事故の危険がありますので絶対にやめてください。

フレーム幅が70ミリ以下の場合は段の上側にセットします。



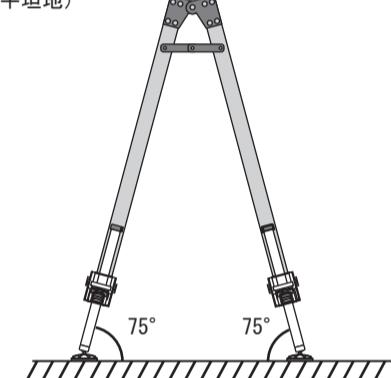
### △ 注意

図のような状態で脚立のフレームをセットすると、完全に固定されずに危険ですので絶対にやめてください。

### 2. 設置するとき

①平坦地で設置する場合は、脚立を開いた支柱の角度75°に合わせて安全ストッパーも設置してください。

(平坦地)



6

●脚立をハシゴ状にして使用する場合は、安全ストッパーを外してください。  
※ハシゴに安全ストッパーを使用しないでください。

●降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。  
※途中で飛び降りたりは絶対にしないでください。

●作業中に安全ストッパーを取り付けた脚立を移動するときは、必ず脚立から地面に降りてから移動してください。

## 使用後の保管のしかた

### 1. お手入れのしかた

作業後、安全ストッパーは脚立から取り外してください。

本製品はスチール製の製品ですので、泥・汚水・セメント・石灰・海水・農薬等は大敵です。次も気持ちよくご使用いただくためにも表面をきれいにしてください。サビ等を防ぎ長持ちします。

#### 〈お手入れ方法〉

①安全ストッパー全体の水分や汚れを、ぞうきんで拭き取ってください。

②伸縮脚のボールジョイントはサビないように注油してください。そのとき伸縮脚のパイプ部と微調整ロック金具には油が付かないよう注意してください。油の影響で微調整ロック金具のロック機能が効かなくなる場合があります。

### △ 注意

●もし、伸縮脚のパイプ部や微調整ロック金具に油が付着した場合は、乾いた布で完全に油を拭き取り、ロック機能が確実に効くことを確認してください。

### 2. 保管のしかた

①雨や直射日光のあたらない、風通しのいい場所を選んで保管してください。

②安全ストッパーが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

### △ 注意

### △ 禁止

●保管中は、安全ストッパーの上に物を置かないでください。変形の原因になります。

●農薬やセメント・石灰の近くに安全ストッパーを置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

HONKO

株式会社 本宏製作所

〒959-0296 新潟県燕市吉田法花堂1949-1

Tel:0256-92-3151 Fax:0256-92-6532

URL:<http://www.honko.co.jp>

25·01-S-3

### 3. 伸縮脚の調整のしかた

●伸縮脚は470mmまで無段階に調節できます。

高さを高めます。

②伸縮脚を押し下げます。



①微調整ロック金具を手で押し下げます。

高くなります。

7

8



日本製

■このたびは当社の製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は、本製品を安全に正しく使用していただくために作成しています。
- 本製品の取り扱いを誤りますと事故や故障の原因となりますので、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、取扱説明書は、いつでもご覧いただけますように大切に保管してください。
- 最大使用質量 100kg（ストッパー4本使用時）を厳守してください。
- 使用角度 75°
- 本製品で使用できる角足脚立のフレームサイズは幅70mm、厚さ40mmまでです。
- 本製品は、正しく使用されないと転倒や転落事故の危険があります。お使いになるときは、本製品が安定した状態であることを確認してください。
- この取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任は負いかねますのでご了承ください。

### ▲ 注意

安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

### 表示マークについて

■この取扱説明書は、注意事項のランクを下記のように区分しています。マーク付の説明は安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

- |             |   |
|-------------|---|
| <b>▲ 危険</b> | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。 |
| <b>▲ 警告</b> | 記載されている内容を守らないと、死亡や重大な事故が生じる危険があることを示します。     |
| <b>▲ 注意</b> | 記載されている内容を守らないと、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。       |
| <b>○ 禁止</b> | このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。                    |
| <b>● 強制</b> | このマークは、強制（必ずすること）を示します。                       |

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

### 1. 使用する条件について

- ▲ 警告** 角足脚立用の補助脚としての用途以外の使い方はしないでください。

本製品は、角足脚立用の補助脚です。用途以外の使い方をすると、転倒や転落の恐れがあります。

- ▲ 警告** 表示してある最大使用質量の範囲内で使用してください。

- 強制**

体重と荷物の合計質量が最大使用質量を越える場合は使用しないでください。

- ▲ 警告** ハシゴの補助脚としては使用しないでください。

本製品は、4本での使用を前提に設計していますので、ハシゴの補助脚には使用しないでください。

- ▲ 警告** 本製品に加工や改造を加えないでください。

- 禁止**

本製品に加工や改造を加えると、重大な事故を起す恐れがあります。

- ▲ 警告** 本製品を人に貸すときは取扱説明書も一緒に貸し出してください。

- 強制**

取扱説明書には、安全に使用する上で大変重要なことが書かれていますので、よくご理解いただいたうえで使うよう指導してください。

- ▲ 注意** 作業に適した服装をしてください。

- 強制**

安全で作業のしやすい服装、履物を着用してください。

### 2. ご使用の前に

- ▲ 警告** お使いの前に必ず点検を行い、異常の無いことを確認してください。

- 強制** ください。

万一、異常のあるときは絶対に使用しないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

- ▲ 警告** 変形した安全ストッパーは、使用しないでください。

- 禁止**

変形した安全ストッパーを修理して使いますと、重大な事故の原因になります。

### 3. 移動するとき

- ▲ 注意** 持ち運ぶときは、乱暴に扱わないでください。

- 禁止**

安全ストッパーを取り付けた脚立を持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。乱暴に扱うと変形や破損の原因になります。

### 4. 設置場所について

- ▲ 危険** 設置するとき及び持ち運ぶときは配電線や電気コードに注意してください。

- 強制**

脚立が配電線に触れての感電や、伸縮脚で電気コードを踏んだりすると、電気コードの皮膜が取れて感電したりする、感電事故につながる危険があります。

- ▲ 危険** 伸縮足の長さを調節しても、脚立の天板や踏ざんが水平にならない傾斜地や段差、凸凹のある場所には設置しないでください。

脚立と作業者の安定が確保できないため、転倒や転落事故、ならびに本製品の破損の恐れがあります。

## 安全にお使いいただくために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

- ▲ 警告** 設置面が沈み込むような柔らかい地面では、設置しないでください。

脚立が傾いて、転倒や転落事故の恐れがあります。

- ▲ 警告** 雨の中や風の強い場所には、使わないでください。

**○ 禁止**  
濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けてバランスをくずして、転倒や転落事故の恐れがあります。

- ▲ 注意** 落雷の恐れのあるときは、使用しないでください。

**○ 禁止**  
屋外での作業中において、落雷の恐れがある場合は、直ちに脚立から降り、脚立を地面に倒してその場から離れてください。感電事故の恐れがあります。

- ▲ 注意** 周囲に危険な物がある場所には設置しないでください。

**○ 禁止**  
転倒や転落事故の恐れがあります。

## 5. 脚立を設置するとき

- ▲ 警告** 脚立の使用角度、75°に設置してください。

**● 強制**  
本製品を脚立の使用角度、75°と同じ角度に設置してください。守らないと安定性が確保できないため、転倒や転落、また製品の破損の恐れがあります。

- ▲ 警告** 可動部で手をはさまないよう注意してください。

**● 強制**  
けがをする恐れがあります。

## 6. 作業をするとき

- ▲ 危険** 脚立の昇降面から横に身体を乗り出して作業をしないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落事故の恐れがあります。

- ▲ 警告** 同時に二人以上脚立に昇らないでください。

脚立が不安定になって、転倒や転落事故の恐れがあります。

- ▲ 警告** 本製品を取り付けた脚立に昇り降りするときは、フレームや安全ガードには、絶対に足を掛けないでください。

微調整ロック金具に足がかかるとロックが解除されて伸縮脚が急に縮み転倒事故の原因になります。

- ▲ 警告** 大きな荷物を持って脚立に昇り降りをしないでください。

バランスをくずして転倒や転落の恐れがあります。荷物は背負うなどして両手両足が自由に使えるようにしてください。

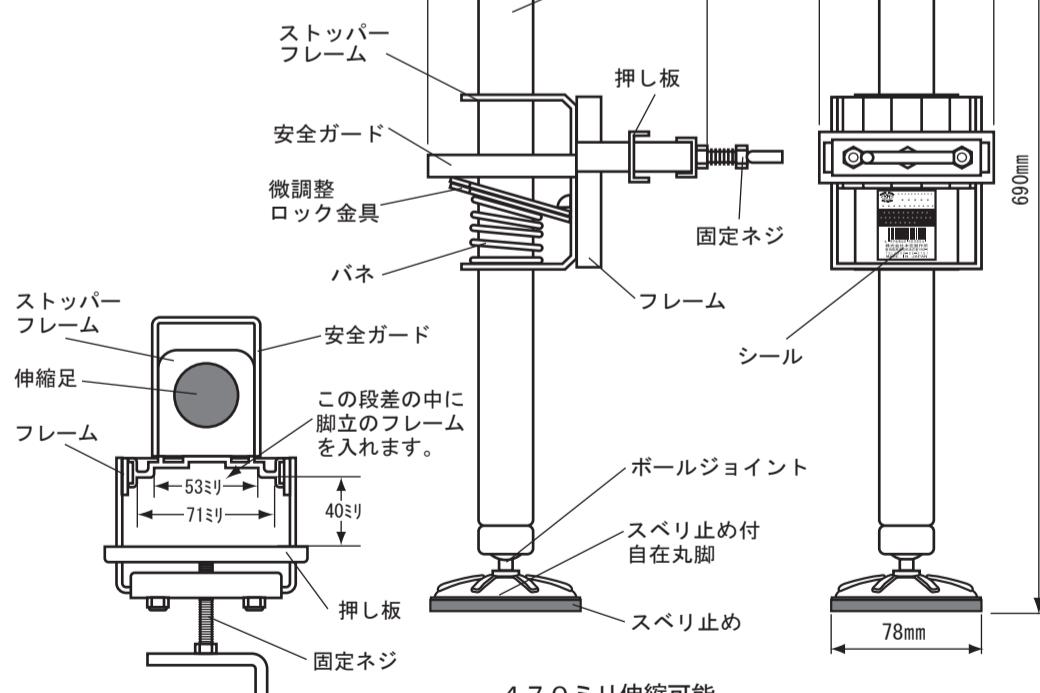
- ▲ 警告** 本製品を取り付けた脚立を移動する時は、必ず地面まで一旦降り、手で脚立を持って移動してください。

本製品が破損したりする場合があります。

## 各部のなまえ

### ▲ 注意

脚立のフレームを固定する際は必ず固定ネジを手で回してください。工具等を使って回すと、ネジを傷める原因となります。



## 仕様

品番	サイズ		
S-3AL	金具：幅105×奥行153(固定ネジ除く)×高さ150mm 伸縮足：直径78×全長690mm		
角足脚立の使用可能サイズ	幅70mm・厚さ40mmまで		
伸縮サイズ	自在脚皿のサイズ	1本の重量	最大使用質量
470mm	直径78mm	1090g	100kg(ストッパー4本使用)
材質	金具部／アルミ製：スチール(ユニクロメッキ) 伸縮足／アルミ製 スペリ止め付自在脚／スチール(ユニクロメッキ・合成ゴム)		

## ご使用前の点検のお願い

本製品をご使用になるときは、安全のために下記の点検を行い、異常の無いことを確認してください。

もし、異常に対して処置できるものは正しい処置をした後使用して、処置できない場合は絶対に使用しないでください。

### 1. 全体を目視で点検してください。

①伸縮脚、安全ガード、ストッパーフレーム、フレーム、スベリ止め自在脚皿などにヘコミや曲がり、ねじれがないか確認してください。

ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

②伸縮脚や微調整ロック金具、スベリ止め自在脚皿のゴムなどにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認してください。付いている場合はきれいに拭き取ってください。

③伸縮脚先端のスベリ止め自在脚皿のゴム部がすり減ったり、外れたりしていないか確認してください。もし、すり減ったり外れたりしている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

④安全ストッパー各部の接合部や溶接部にヒビ割れやいちじるしい腐食はありませんか。ある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

⑤バネがサビていないか確認してください。サビがひどい場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

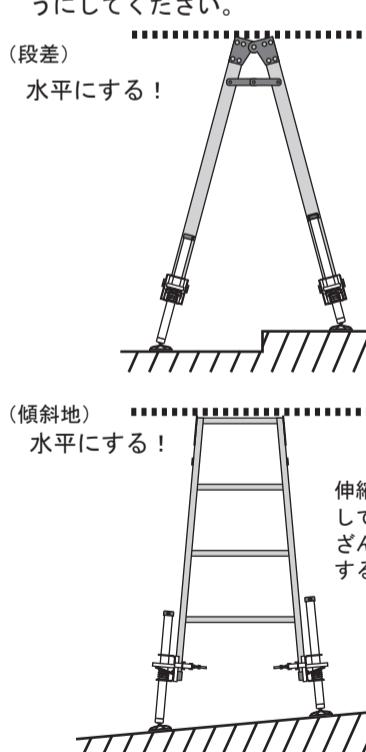
⑥伸縮脚上部のキャップが外れていないか、確認してください。キャップは伸縮脚のストッパーフレームの抜け止めになっているので、外れている場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

5

## 安全ストッパーS-3ALの使い方

安全ストッパーS-3ALは角足脚立専用の補助脚です。幅70mm・厚さ40mmまでのフレームの脚立にお使いいただけます。角足脚立のキャップの大きさによって取り付けできない場合があります。

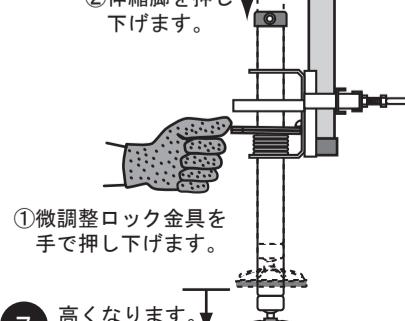
②段差のある場所や傾斜地では伸縮脚を調節して、脚立の天板や踏ざんが水平になるようにしてください。



### 3. 伸縮脚の調整のしかた

●伸縮脚は470mmまで無段解に調節できます。

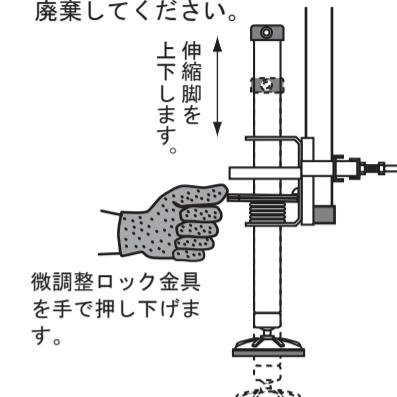
高さを高めます。  
②伸縮脚を押し下げます。



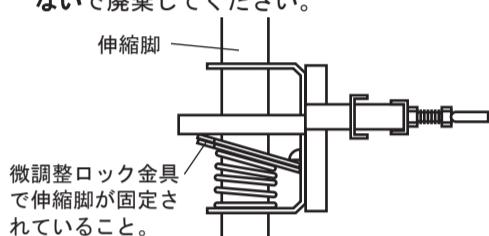
7

### 2. 安全ストッパーにさわって下記の点検をしてください。

①伸縮脚がスムーズに上下できますか。微調整ロック金具を押し下げ、伸縮脚がスムーズに動くか確認してください。もしスムーズに上下できない時は、伸縮脚に泥やゴミなどの異物が付いていないか、また、変形が無いか点検し、異物があれば取り除き、変形がある場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



②微調整ロック金具は確実に作動しますか。伸縮脚が固定されない場合は絶対に使用しないで廃棄してください。



③固定ネジと押し板はスムーズに動きますか。動かない場合は脚立にしっかりと固定できませんので、スムーズに動かない場合は絶対に使用しないで廃棄してください。

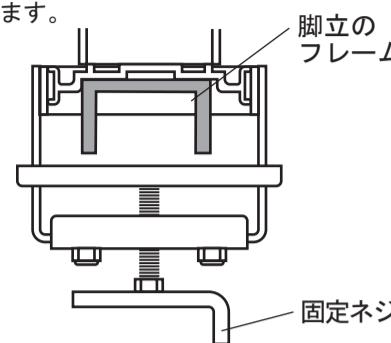
④スベリ止め自在脚皿がスムーズに動くか点検してください。ボールジョイントの部分が著しくサビて動きが悪いときは絶対に使用しないで廃棄してください。

## 安全ストッパーS-3ALの使い方

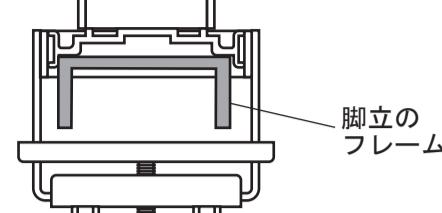
安全ストッパーS-3ALは角足脚立専用の補助脚です。幅70mm・厚さ40mmまでのフレームの脚立にお使いいただけます。角足脚立のキャップの大きさによって取り付けできない場合があります。

### 1. 取付方法

安全ストッパーを脚立に取付する際、伸縮脚と脚立のフレームが平行になるようにしてください。フレーム幅が53ミリ以下の場合は段の下側にセットします。



フレーム幅が70ミリ以下の場合は段の上側にセットします。



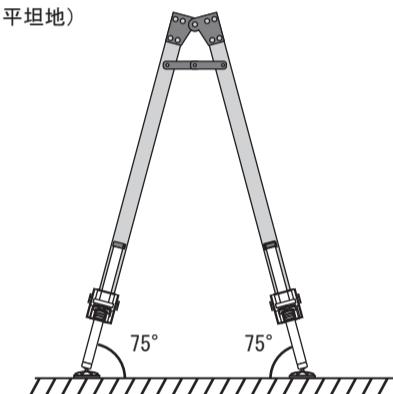
#### △注意

図のような状態で脚立のフレームをセットすると、完全に固定されずに危険ですので絶対にやめてください。

### 2. 設置するとき

①平坦地で設置する場合は、脚立を開いた支柱の角度75°に合わせて安全ストッパーも設置してください。

(平坦地)



6

●脚立をハシゴ状にして使用する場合は、安全ストッパーを外してください。  
※ハシゴに安全ストッパーを使用しないでください。

●降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。  
※途中で飛び降りたりは絶対にしないでください。

●作業中に安全ストッパーを取り付けた脚立を移動するときは、必ず脚立から地面に降りてから移動してください。

## 使用後の保管のしかた

### 1. お手入れのしかた

作業後、安全ストッパーは脚立から取り外してください。

本製品はスチールとアルミの複合製品ですので、泥・汚水・セメント・石灰・海水・農薬等は大敵です。次も気持ちよくご使用いただくためにも表面をきれいにしてください。サビ等を防ぎ長持ちします。

#### 〈お手入れ方法〉

①安全ストッパー全体の水分や汚れを、ぞうきんで拭き取ってください。

②伸縮脚のボールジョイントはサビないように注油してください。そのとき伸縮脚のパイプ部と微調整ロック金具には油が付かないよう注意してください。油の影響で微調整ロック金具のロック機能が効かなくなる場合があります。

#### △注意

●もし、伸縮脚のパイプ部や微調整ロック金具に油が付着した場合は、乾いた布で完全に油を拭き取り、ロック機能が確実に効くことを確認してください。

### 2. 保管のしかた

①雨や直射日光のあたらない、風通しのいい場所を選んで保管してください。

②安全ストッパーが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

#### △注意

#### △禁止

●保管中は、安全ストッパーの上に物を置かないでください。変形の原因になります。

●農薬やセメント・石灰の近くに安全ストッパーを置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

HONKO

株式会社 本宏製作所

〒959-0296 新潟県燕市吉田法花堂1949-1

Tel:0256-92-3151 Fax:0256-92-6532

URL:<http://www.honko.co.jp>

25.01-S-3AL

8